

## 平成29年度 体力・スポーツに関する調査報告書

### 【 調査概要 】

1. 調査の目的 : 平成30年度で計画期間が終了する「大和市スポーツ推進計画」の次期計画に必要な市民の意向を把握するため
2. 調査対象 : 無作為抽出による大和市在住の16歳以上の個人へ調査票を郵送
3. 調査期間 : 平成29年11月1日(水)～11月30日(木)
4. 有効回収数(率) : 697件/2,000件(34.85%)
5. 質問項目 : 回答者の属性を問う質問の他14問

- 問1: 健康の維持・増進のために、心掛けていること(複数回答)
- 問2: この1年間で、30分以上運動やスポーツをした日数について(択一回答)
- 問3: (問2でスポーツを行っていないと回答した回答者に対して)  
この1年間で、運動やスポーツをしなかった理由(複数回答)
- 問4: (問2でスポーツを行っているとして回答した回答者に対して)  
この1年間で、運動やスポーツをした理由(複数回答)
- 問5: (問2でスポーツを行っているとして回答した回答者に対して)  
この1年間で、運動やスポーツをした主な場所(複数回答)
- 問6: 公共のスポーツ施設に対する要望等(複数回答)
- 問7: 運動やスポーツに関する情報をどのように得ているか(複数回答)
- 問8: この1年間で、県や市町村または地区などが催すスポーツ行事に参加したか  
(択一回答)
- 問9: この1年間で、直接会場でのスポーツ観戦をしたか(複数回答)
- 問10: スポーツに関するボランティア活動の経験の有無(複数回答)
- 問11: 「総合型地域スポーツクラブ」について知っているか(択一回答)
- 問12: 総合型地域スポーツクラブに加入したいか?(択一回答)
- 問13: 2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックにどのような  
関心があるか(複数回答)
- 問14: 大和市のスポーツ振興・推進を更に図るために、必要と思われることは何か  
(複数回答)

6. 集計方法 : 回答者の属性を問う質問以外の14問について、質問ごとに「回答者全体の集計」、「性別の集計」、「年代別の集計」の3つに分けて集計を行う。  
(詳細集計表)

## 【 調査結果 】

※回答状況：70歳代以上の回答者が全体の約4分の1を占めています。

(抜粋)

## ○「する」スポーツ（問2）

回答者全体の約5分の1が、この1年間で30分以上のスポーツを行っていないという回答をしています。女性（24.2%）の方が男性（14.8%）よりも高い割合をしめしていることから、女性のスポーツ参加促進が今後の課題になると考えられます。

また、20代、30代、50代の約4分の1がスポーツを行っていないことや、その多くがスポーツをしなかった理由として仕事が忙しくて時間がないことを挙げていることから、働く世代のスポーツ参加しやすい環境づくりが重要になります。

## ○「みる」スポーツ（問9）

この1年間で直接会場でのスポーツ観戦をしたかという問に対して6割近くが「観戦していない」と回答していることから、今後も「みる」スポーツの推進が重要になります。

## ○「ささえる」スポーツ（問10）

全回答者の6割以上が「スポーツに関するボランティアの経験がなく今後行うつもりはない」と回答しており、スポーツボランティアの啓発活動が今後重要になります。

## ○総合型地域スポーツクラブ

（問11・問12）8割近い回答者が総合型地域スポーツクラブについてはじめて聞いたと答えており、総合型地域スポーツクラブについての認知度向上の取り組みが今後必要になります。一方、クラブへの加入については5割以上の回答者が「興味がある」と答えており、市民の間にクラブへの潜在的な関心があることがうかがえます。

## 参考

- ・今回の調査結果の比較対象として、国、県調査の結果を掲載しておりますが、国調査では調査方法が本市調査と異なること、また、一部に本市調査と異なる選択肢が設定されており、割合の数値を単純に比較できない場合があります。

国「体力・スポーツに関する世論調査」（平成25年1月実施 文部科学省）

3,000件 個別面接聴取方式

県「平成27年度県民の体力・スポーツに関する調査」

（平成27年8月～9月実施 神奈川県立体育センター）

無作為抽出によるアンケート調査往復郵送調査 1,268件/3,000件（42.3%）